



いんばぬま豆知識シリーズ

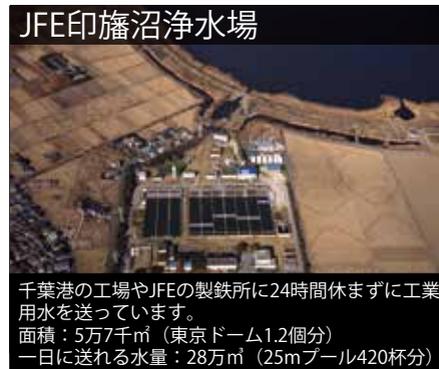
～工業用水編～



印旛沼の水はどう使われているの？



- 昭和26年に千葉市臨海部埋め立て地に川崎製鐵（現 JFE スチール）が進出を決定して工業用水の需要が生まれ、印旛沼がその供給を担うことになりました。
- 京葉工業地帯の発展に伴って水需要も増加し、千葉地区、五井姉崎地区など年間約1億3000万トンの沼の水が利用されています。



凡例

●	揚水機場・排水機場
■	水門・制水門
●	工業用水関係施設
—	千葉県企業庁工業用水路
—	JFEスチール工業用水路
—	工業用水供給区域



出典：千葉県企業局工業用水事業
<https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/kykanri/kougyouyousui/gaiyou/gigyoun.html>

水がささる豊かな社会

独立行政法人 水資源機構
みずしげんきこう

千葉用水総合管理所

独立行政法人 水資源機構

千葉県八千代市村上3139(大和田機場横)
☎(047)483-0722

千葉用水 検索